

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
生徒指導と教育相談 Student Consulting and Educational Consulting		情報メディア学科	2年次	後期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
講義	2		福屋 いずみ	
概要				
多様化する学校現場での諸問題を実例に触れながら、指導と相談（カウンセリング）の視点から解説を行う。生徒指導・教育相談について、教育基本法の趣旨をふまえた幅広い教育の在り方を学ぶ。				
到達目標				
(1)-1) 生徒指導の意義・重要性を理解する 2) 個と集団に応じた指導の方法を理解する 3) 校務分掌上の生徒指導の位置づけを理解する (2)-1) 懲戒・体罰の法的基本を学ぶ 2) 生徒指導上の諸問題の現状と指導法を理解する 3) インターネットなど今日的な生徒指導の現状と対応を学ぶ (3)-1) 生徒指導上の諸問題に即し児童の支援方法を学ぶ 2) 基本的なカウンセリングの理論と実践方法を学ぶ 3) 教育相談の進め方、組織的な取組み、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなどとの協働について学ぶ				
授業内容とすすめ方				
1 生徒指導と教育相談とは何か概要を知る 2 生徒指導の意味を理解する 3 教育現場における生徒指導の実践について学ぶ 4 生徒指導上の諸問題を学ぶ 5 生徒指導と教育相談の関連について理解する 6 児童の問題行動の意味を考える（予防的な介入） 7 カウンセリングの基本を学ぶ（クライアント中心療法的介入） 8 カウンセリングの基本を学ぶ（精神分析的介入） 9 不登校問題について指導と支援を理解する 10 いじめ問題について指導と支援を理解する 価方法を学ぶ 11 非行・問題行動について指導と支援を理解する 12 生徒指導の今日的な課題について考える 13 障害のある児童への支援について学ぶ 14 教育相談の実際・学校内での心理臨床的援助について学ぶ 15 SC・SSWなど他の専門家との連携について学ぶ				
テキストおよび 参考文献	(テキスト)『生徒指導提要』文部科学省、『生徒指導と教育相談』山口短期大学			
メッセージ など	小学校・中学校教諭免許状必修科目です。児童・生徒と向き合い、関わっていくための知識だけでなく、実践力を身につけてください。			

ルーブリック評価を用いた成績評価

到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1)-1) 生徒指導の意義・重要性を理解する	生徒指導の意義・重要性を十分に説明することができる。	生徒指導の意義・重要性を概ね説明することができる。	生徒指導の意義・重要性について最低限の説明はしている。	生徒指導の意義・重要性を説明することができない。	定期試験 (知識・理解)	6%
	また、問題意識をもって講義に参加し、それを十分に表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加し、それを概ね表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加しているが、それを表現することが不十分である	また、問題意識をもって講義に参加していない。	課題・グループワーク (思考力・判断力・表現力・関心・意欲)	6%
(1)-2) 個と集団に応じた指導の方法を理解する	個と集団に応じた対応を十分に説明することができる。	個と集団に応じた対応を概ね説明することができる。	個と集団に応じた対応について最低限の説明はしている。	個と集団に応じた対応を説明することができない。	定期試験 (知識・理解)	5%
	また、問題意識をもって講義に参加し、それを十分に表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加し、それを概ね表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加しているが、それを表現することが不十分である	また、問題意識をもって講義に参加していない。	課題・グループワーク (思考力・判断力・表現力・関心・意欲)	5%
(1)-3) 校務分掌上の生徒指導の位置づけを理解する	校務分掌上の生徒指導の位置づけを十分に説明することができる。	校務分掌上の生徒指導の位置づけを概ね説明することができる。	校務分掌上の生徒指導の位置づけについて最低限の説明はしている。	校務分掌上の生徒指導の位置づけを説明することができない。	定期試験 (知識・理解)	5%
	また、問題意識をもって講義に参加し、それを十分に表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加し、それを概ね表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加しているが、それを表現することが不十分である	また、問題意識をもって講義に参加していない。	課題・グループワーク (思考力・判断力・表現力・関心・意欲)	5%
(2)-1) 懲戒・体罰の法的基本を学ぶ	懲戒・体罰の法的基本を十分に説明することができる。	懲戒・体罰の法的基本を概ね説明することができる。	懲戒・体罰の法的基本について最低限の説明はしている。	懲戒・体罰の法的基本を説明することができない。	定期試験 (知識・理解)	6%
	また、問題意識をもって講義に参加し、それを十分に表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加し、それを概ね表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加しているが、それを表現することが不十分である	また、問題意識をもって講義に参加していない。	課題・グループワーク (思考力・判断力・表現力・関心・意欲)	6%
(2)-2) 生徒指導上の諸問題の現状と指導法を理解する	生徒指導上の諸問題の現状と指導法を十分に説明することができる。	生徒指導上の諸問題の現状と指導法を概ね説明することができる。	生徒指導上の諸問題の現状と指導法について最低限の説明はしている。	生徒指導上の諸問題の現状と指導法を説明することができない。	定期試験 (知識・理解)	5%
	また、問題意識をもって講義に参加し、それを十分に表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加し、それを概ね表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加しているが、それを表現することが不十分である	また、問題意識をもって講義に参加していない。	課題・グループワーク (思考力・判断力・表現力・関心・意欲)	5%

ルーブリック評価を用いた成績評価

到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(2)-3) インターネットなど今日的な生徒指導の現状と対応を学ぶ	インターネット、SNS等の今日的な生徒指導の現状と対応を十分に説明することができる。	インターネット、SNS等の今日的な生徒指導の現状と対応を概ね説明することができる。	インターネット、SNS等の今日的な生徒指導の現状と対応について最低限の説明はしている。	インターネット、SNS等の今日的な生徒指導の現状と対応を説明することができない。	定期試験 (知識・理解)	6%
	また、問題意識をもって講義に参加し、それを十分に表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加し、それを概ね表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加しているが、それを表現することが不十分である	また、問題意識をもって講義に参加していない。	課題・グループワーク (思考力・判断力・表現力・関心・意欲)	6%
(3)-1) 生徒指導上の諸問題に即し児童の支援方法を学ぶ	生徒指導上の諸問題に即し児童の支援方法を十分に説明することができる。	生徒指導上の諸問題に即し児童の支援方法を概ね説明することができる。	生徒指導上の諸問題に即し児童の支援方法について最低限の説明はしている。	生徒指導上の諸問題に即し児童の支援方法を説明することができない。	定期試験 (知識・理解)	6%
	また、問題意識をもって講義に参加し、それを十分に表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加し、それを概ね表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加しているが、それを表現することが不十分である	また、問題意識をもって講義に参加していない。	課題・グループワーク (思考力・判断力・表現力・関心・意欲)	6%
(3)-2) 基本的なカウンセリングの理論と実践方法を学ぶ	基本的なカウンセリングの理論と実践方法を十分に説明することができる。	基本的なカウンセリングの理論と実践方法を概ね説明することができる。	基本的なカウンセリングの理論と実践方法について最低限の説明はしている。	基本的なカウンセリングの理論と実践方法を説明することができない。	定期試験 (知識・理解)	6%
	また、問題意識をもって講義に参加し、それを十分に表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加し、それを概ね表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加しているが、それを表現することが不十分である	また、問題意識をもって講義に参加していない。	課題・グループワーク (思考力・判断力・表現力・関心・意欲)	6%
(3)-3) 教育相談の進め方、組織的な取組み、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーなどの協働について学ぶ	教育相談の進め方、組織的な取組み、SC・SSWなどとの協働を十分に説明することができる。	教育相談の進め方、組織的な取組み、SC・SSWなどとの協働を概ね説明することができる。	教育相談の進め方、組織的な取組み、SC・SSWなどとの協働について最低限の説明はしている。	教育相談の進め方、組織的な取組み、SC・SSWなどとの協働を説明することができない。	定期試験 (知識・理解)	5%
	また、問題意識をもって講義に参加し、それを十分に表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加し、それを概ね表現することができる。	また、問題意識をもって講義に参加しているが、それを表現することが不十分である	また、問題意識をもって講義に参加していない。	課題・グループワーク (思考力・判断力・表現力・関心・意欲)	5%